

「SBT(Science Based Targets)」認定取得及び「TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース)」提言への賛同表明について

太陽光発電開発事業を中核とした再生可能エネルギーの普及促進を展開している株式会社エコスタイル（代表取締役 社長執行役員：木下公貴、本社：大阪市中央区）は、温室効果ガス削減目標について、「SBTi (Science Based Targets initiative)」より、中小企業向け検証ルート(Target Setting Letter for SMEs)における認定を取得しました。また、「TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)」提言への賛同も表明しましたので、あわせてお知らせします。



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION



TASK FORCE ON
CLIMATE-RELATED
FINANCIAL
DISCLOSURES

エコスタイルの温室効果ガス削減目標

- Scope1 (※1) + Scope2 (※2)
…2020年度を基準年として、2030年度までに42%削減する。
- Scope3 (※3)
…排出量を測定し、2030年度までに削減する。

当社は、「子供たちの未来にエコ電力」を使命として、分散型太陽光発電所による脱炭素ソリューションを推進しております。再生可能エネルギーの普及によって社会全体の温室効果ガス排出削減に貢献するとともに、今回の SBT 認定取得、TCFD 提言への賛同を契機とし、事業活動に伴う温室効果ガス削減の取組みを加速させてまいります。

- (※1) 自社による温室効果ガスの直接排出
(※2) 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
(※3) Scope1、Scope2 以外の間接排出

SBTi (Science Based Targets initiative)

SBTi は、CDP、WRI、WWF、UNGC によって 2015 年に設立された国際的なイニシアチブです。パリ協定（世界の気温上昇を産業革命前より 2°C を十分に下回る水準に抑え、また 1.5°C に抑えることを目指すもの）が求める水準と整合した温室効果ガス削減目標に対して、科学的根拠に基づいているかの検証を行い、認定を付与しています。

SBTi ウェブサイト：<https://sciencebasedtargets.org/>

TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures)

TCFDは、各国の中央銀行・金融当局や国際機関が参加する金融安定理事会（FSB）によって2015年に設立されたタスクフォースです。気候関連のリスク及び機会に関する「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」の4項目について、企業等がステークホルダーに対して情報を開示することを提言しています。

TCFD ウェブサイト：<https://www.fsb-tcfd.org/>

エコスタイル 概要

会社名	株式会社エコスタイル
代表者	代表取締役 社長執行役員 木下 公貴
設立	2004年10月5日
資本金	605百万円
所在地	大阪本社：大阪府大阪市中央区道修町1丁目4番6号 ミフネ道修町ビル3階 東京本部：東京都中央区八丁堀3丁目14番2号 東八重洲シティービル2階
事業内容	オフサイト電源開発事業、オンサイト電源開発事業、電力小売事業、太陽光発電事業
開発実績	14,121件・754.7MW（2022年1月末日時点、太陽光発電開発施工実績）
URL	https://www.eco-st.co.jp/

◇本プレスリリースのお問合せ先：06-6232-1755（エコスタイル 経営企画課）